

広報 かわぐち

No. 138 4月
昭和60年

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場企画課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



(川口中学校卒業式 3月14日)

本格的な工場進出や蚕業試験場がスタートした年に生れた子供達85名が、大人への第一歩を踏みだしました。

保険証は

4月から「うす水色」

みなさんのお手元にある保険証が四月一日より変わりました。いままでの「はだ色」から「うす水色」になります。このため、病院、診療所等で受診する場合「うす水色」の保険証で診療を受けましょう。いままでの「はだ色」の保険証は各地区の連絡長を通じて役場にお返し下さい。◎新しい保険証を受け取ったら新しい保険証を受け取った氏名、生年月日など間違いないかどうかを確認して、注

意事項をよく読んでください。

停電

▽4月26日
午後1時～午後4時30分
小和北・前原・大形
田中・大谷内・小高

不燃物受付

(七曲埋立地)
毎週木曜日
PM1:30～PM4:00

※テレビ等の大型粗大ゴミは、5月2日からになります。

胃の集団検診

4月22～26日
(AM7:30から @1,100円)

役場2F 休養室
※貧血検査を実施します。

犬の予防注射

日	時 間	場 所
4月17日	午前 9:30～9:50	相川集落開発センター
	" 10:10～10:30	西川口集落開発センター
水	" 10:50～11:20	田 麦 山 支 所
	午後 1:00～1:10	木沢集落開発センター
	" 1:30～1:50	野田・覚張豆腐店前
"	2:10～3:00	川口町役場(車庫前)

※今年から新ワクチン開発により年1回のみ。

医療費のムダづかいやめて！
医療費値上げ3・3%
医療費が三月一日から値上げされました。医療費の値上げが保険財政に与える影響は少なくありません。みんなが医療費節約を考えましょう。
①ハンゴ受診
A 病院にかかり治りが遅いということでB 医院に、さらに友人に紹介されたC 診療所とどこでも同じような処置や投薬をうけても、急によくなるものではありません。医療費の大変なムダ使いです。
②中途半端受診

たばこは町内で買えます

人 口	昭 和
6,588人	60年
男	4月
3,231人	1日
女	現 在
3,357人	
世帯数	
1,515戸	

住宅資金等の貸し付け

国民年金積立金還元融資

希望の方は、4月30日までに町役場福祉課へ申し込みください。

— 老人居室整備資金 —

貸付の対象者 60歳以上の親族である高齢者と同居する世帯で、老人の専用居室の増築又は改造する者。

貸付金 133万円(予定)

利 率 原資の借入利率の範囲内

ただし、生計中心者及びその配偶者が貸付年度に所得税がかからない場合は、年3.2%。

償還方法 元利均等半年賦十年償還

— 障害者住宅整備資金 —

貸付の対象者 身体障害者手帳1級又は2級及び療養手帳Aを所持している者のために、居室、玄関、風呂場、便所等の増築又は改造をする者。

貸付額 185万円(予定)

利率・償還方法 老人居室整備資金と同じ。

おもな内容

当初予算関係	2～4	町の特産品人気集まる	8
町議会だより	5	スポーツコーナー	9
複合営農	6	火災・交通関係	10
人 事	7	お知らせコーナー	11～12

昭和60年度当初予算

34億9,900万円

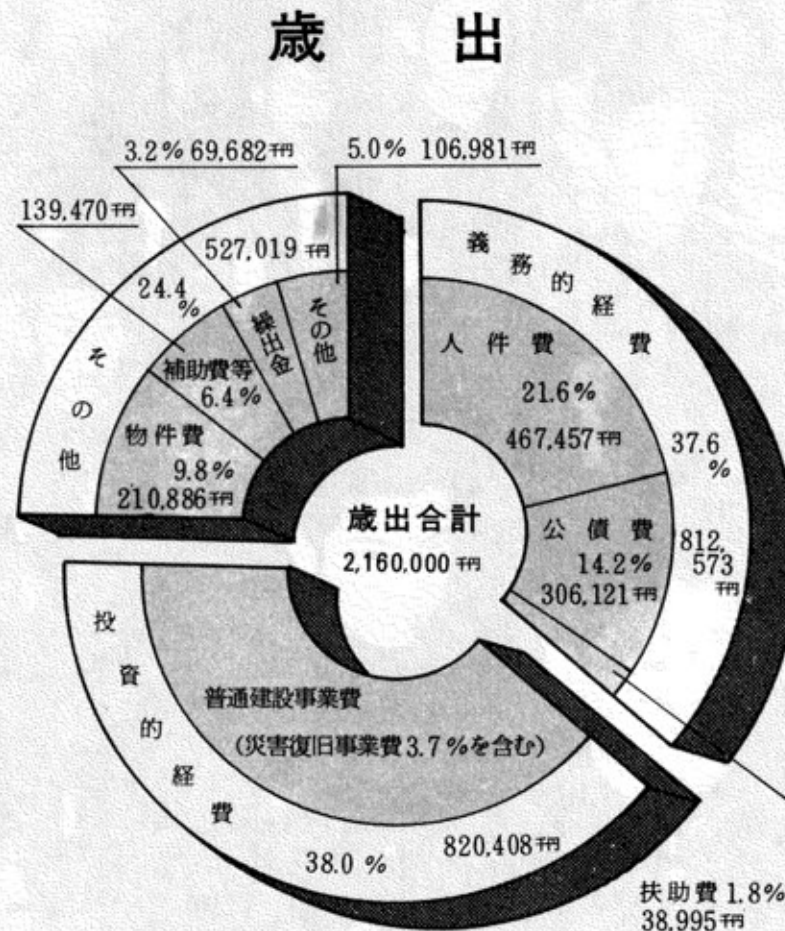
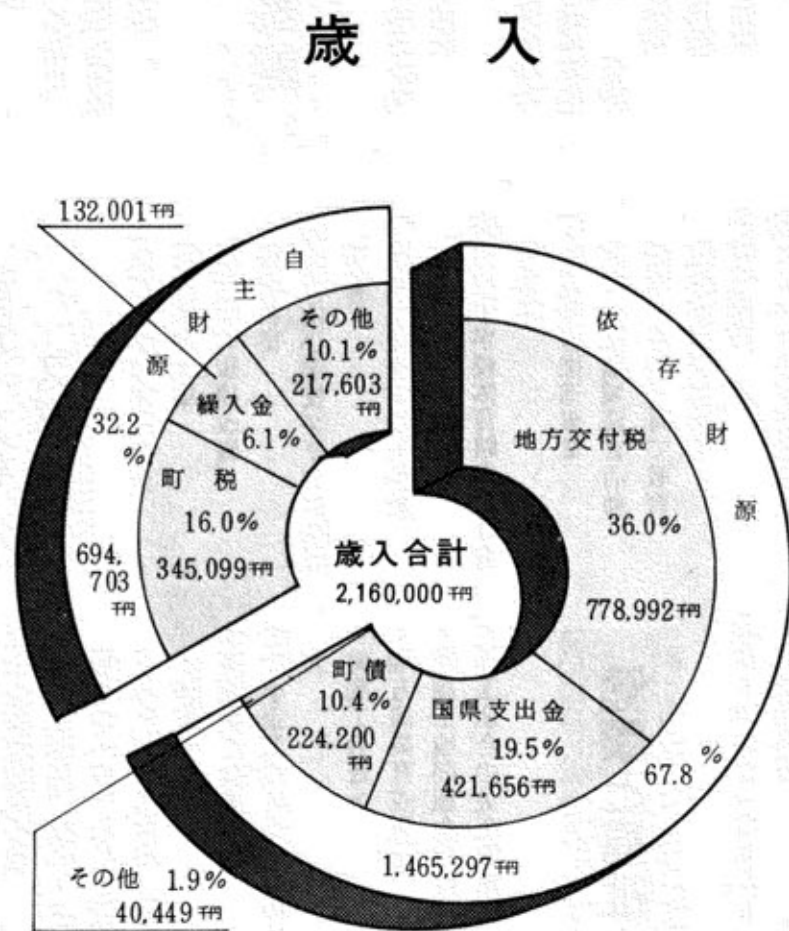
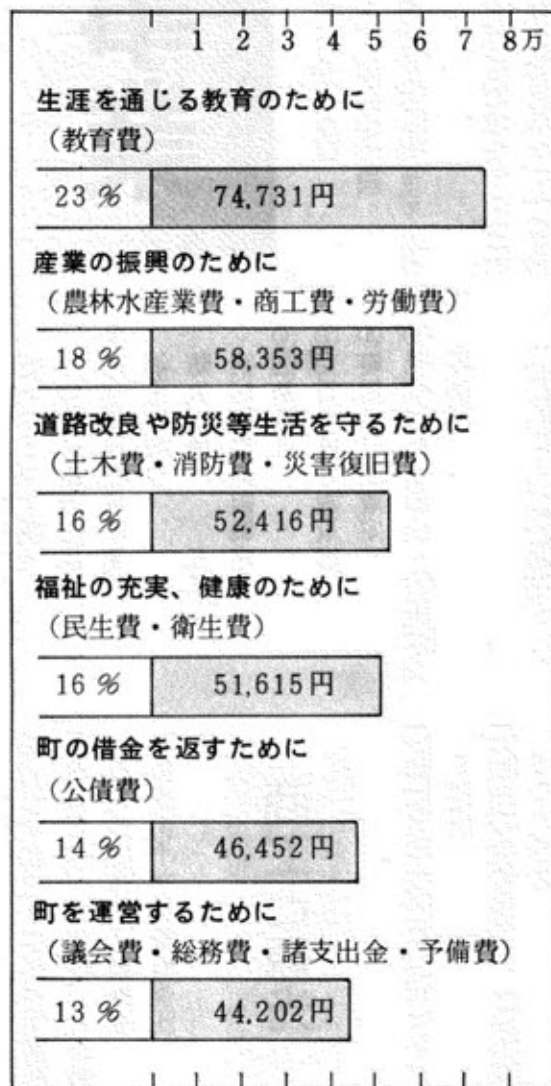
330万円

町民1人当りの使いみち
〔一般会計〕

1人当り使うお金 327,769円
1人当り納めるお金 52,367円

一般会計 21億

6千万円のがい要



昭和六十年度一般会計当初予算及び特別会計当初予算は、去る三月十六日、町議会三月定例会において可決されました。予算総額は、三十四億九千三百三十万円。内訳は、一般会計三十一億六千万円、特別会計十三億三千三百三十万円。今年度計画された主な事業は、①川口小学校増改築②東部簡易水道改良③農村基盤整備整備(西倉・上川・木沢ミ

(二)④ガス熱量調整設備⑤町道改良・舗装⑥田麦山地区第三期山村振興⑦団体営農道整備⑧県営ため池等整備⑨第三次中山高原整備(家族旅行村)調査⑩建設労働者研修福祉センター附帯事業等、予算計上されています。(三月十四日発行のレッツ・ラブ・カワグチと一緒にご覧ください)当初予算のがい要を紹介します。

会計別の予算額

会計別	金額	構成比(%)
一般会計	2,160,000	61.9%
1. 議会費	50,016	1.4%
2. 総務費	224,214	6.4%
3. 民生費	215,593	6.2%
4. 衛生費	124,547	3.6%
5. 労働費	19,620	0.6%
6. 農林水産業費	302,088	8.6%
7. 商工費	62,839	1.8%
8. 土木費	192,484	5.5%
9. 消防費	73,236	2.1%
10. 教育費	492,480	14.1%
11. 災害復旧費	79,700	2.3%
12. 公債費	306,121	8.8%
13. 諸支出金	670	0.0%
14. 予備費	16,392	0.5%
特別会計	1,333,300	38.1%
国民健康保険	308,500	8.8%
老人保健	268,500	7.7%
簡易水道事業	508,000	14.5%
ガス事業	248,300	7.1%
合計	3,493,300	100%

※人口は昭和60年2月1日現在の推計人口6,590人による

▽加入世帯数 一、五七〇戸
▽普及率 九五・七%
▽月一世帯当り予定使用量 七〇m³
▽ガス管延長 六六、三九二m

ガス

▽普及率 七八・九%
▽年間給水量 五六六、〇〇〇m³
▽月一世帯当り平均給水量 三三三m³

水道名 給水戸数
▽東部簡易水道一、〇九七戸
(相川・武道窪水道統合)
▽田麦山簡易水道 一四九戸
▽和南津簡易水道 一〇〇戸
▽小高簡易水道 二八戸
▽西倉簡易水道 四八戸

簡易水道

合計 一、四二二戸
▽普及率 七八・九%
▽年間給水量 五六六、〇〇〇m³
▽月一世帯当り平均給水量 三三三m³

老人保健

▽受給対象者数 六四八人
▽受診見込件数 一〇、七五四件
▽町が医療機関へ負担する一人当りの見込額(年額) 四一五、五三〇円

国民健康保険
▽加入世帯数 八一〇戸
▽被保険者数 二、五七〇人
▽年間一人当り保険料見込額 五三、二〇三元
▽町が年間医療機関へ負担する一人当りの見込額 九七、四九八円
▽町が年間医療機関へ負担する高額療養一人当りの見込額 一〇、一五六円

60年度

主な事業

農業と

水産林業

- ① 農村基盤総合整備事業
 - ・西倉地区
 - ・前島用水路改良
 - ・西倉集落排水路改良
 - ・西倉、桑巻線改良
 - ・上川地区
 - ・目之沢集落排水路、相川用水路改良
 - ・木沢地区
 - ・木沢地区農村公園建設
 - ・中田農道、池ノ立農道改良等
- ② 一般農道整備事業
 - ・相川農道改良・舗装
- ③ 山村振興事業
 - ・田麦山地区きのこ生産施設
- ④ 農業生産基盤整備事業
 - ・排水路改良
- ⑤ 県営ため池等整備事業
 - ・野田ため池改良

- ・牛ヶ島ため池改良
- ⑥ 県営上ノ原農道改良
- ⑦ 農業農村整備計画モデル事業
- ⑧ 都市と農村交流モデル事業
- ⑨ 農用地開発促進モデル事業
- ⑩ 新規作物開発
- ⑪ 沢角屋地すべり防止
- ⑫ 沖之島頭首工取水変更
- ⑬ 下夕島林道開設

生活基盤

- ① 東部簡易水道改良事業
 - ・配水池、送配水管
- ② ガス事業
 - ・ガスホルダー開放検査
 - ・ガス熱量調整設備新設
- ③ 町道改良舗装事業
 - ・八路線
 - ・舗装 三路線
- ④ 防雪対策事業

教育・文化・スポーツ

- ① 川口小学校建設事業
 - ・管理棟増設
 - ・校舎等大規模改修
 - ・仮設教室
- ② 田麦山小学校グラウンド造成事業
- ③ 児童生徒通学対策事業
 - ・スクールバス購入
- ④ 川口中学校体育館水銀灯取替事業
- ⑤ 生涯学習推進事業
 - ・青少年女地域読書活動
 - ・地域ぐるみ子育て教育
 - ・生涯学習奨励事業
- ⑥ 町史発刊
- ⑦ コミュニティ看板設置

商工と観光

- ⑧ 川口中創立十周年事業補助
- ⑨ 各地区館、青年団、社会教育関係団体の活動推進
- ⑩ 田麦山小学校警備委託
- ① 建設労働者研修福祉センター建設
- ② 観光施設整備事業（家族旅行村）調査
- ③ 中山高原開発計画
- ④ 運動公園は、県のスポーツ観光の「核」として位置づけられているため、積極的に誘客する。
- ⑤ 東部街灯設置補助
- ⑥ 中小企業向けの融資枠の拡大
 - ・町商工会資金
 - ・地方産業育成資金
 - ・町商工協同組合貸付
 - ・商工組合中央金庫預託
- ⑦ 老人保健事業
 - ・健康手帳交付、相談、診査
 - ・敬老事業
 - ・家庭奉仕員派遣事業
 - ・老人居室整備資金貸付事業
 - ・障害者住宅整備資金貸付事業
 - ⑦ 老人医療給付
 - ⑧ 町単独事業
 - ・父子手当
 - ・精神障害者、腎臓機能障害者医療費助成
 - ⑨ 母子保健振興事業
 - ⑩ 健康づくり事業
 - ・栄養教室の開催
 - ・食生活改善推進員の設置
 - ⑪ う蝕（むし歯）予防事業
 - ・歯科保健研修会
 - ・歯科検診管理指導
 - ⑫ へき地医療事業
 - ・へき地冬期巡回診療
 - ・へき地患者輸送車運行
 - ⑬ 妊産婦栄養強化食品支給事業
 - ・民税課税世帯への牛乳支給
 - ⑭ 乾電池対策事業
 - ・保管用ドラム缶
 - ・回収袋
 - ⑮ 人間ドック助成

健康と福祉

- ① コミュニティボランティア活動の充実

31議案

原案通り可決

町議会三月定例会は、去る三月十六日終了し、昭和六十九年度当初予算及び昭和五十九年度の最終補正予算案など、三十一議案が原案通り可決されました。

傍聴者もある中、十二日間 にわたり慎重な審議を重ねられた町議会

条例関係

- ① 町行政改革推進委員会設置条例の制定
- ・国が「地方行革大綱」を示

人事

- 町議会三月定例会は、去る三月十六日終了し、昭和六十九年度当初予算及び昭和五十九年度の最終補正予算案など、三十一議案が原案通り可決されました。
- 可決された主な条例制定関係をお知らせします。
- 町行政改革推進委員会設置条例の制定
- 町工場誘致条例の制定
- 町工場誘致をさらに推進するため、工場設置優遇措置として、進出するにあたり必要な手続きを町が協力し、進出企業の申請により、一定期間減税を行うもの。
- 町露店市場管理条例の一部改正
- 川口まつりに出店する通称「夜店」の管理場所を一ヶ所（町役場周辺地域一円）加えるもの。
- 町観光関連施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 既設の東山遊歩道に④二子山遊歩道⑤アスレチック脇のつり堀りを加え、管理運営するもの。
- 町営住宅の位置・構造及び家賃等に関する条例の一部改正

- したことにより、全国市町村一せいに「行政改革推進委員会」を設置し、独自に行政改革を推進するもの。
- 町税条例の一部改正
- 日本専売公社が、四月一日から民営化され、「日本たばこ産業株式会社」となったため、これに伴う改正。
- 町工場誘致条例の制定
- 企業誘致をさらに推進するため、工場設置優遇措置として、進出するにあたり必要な手続きを町が協力し、進出企業の申請により、一定期間減税を行うもの。
- 町露店市場管理条例の一部改正
- 川口まつりに出店する通称「夜店」の管理場所を一ヶ所（町役場周辺地域一円）加えるもの。
- 町観光関連施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 既設の東山遊歩道に④二子山遊歩道⑤アスレチック脇のつり堀りを加え、管理運営するもの。
- 町営住宅の位置・構造及び家賃等に関する条例の一部改正

- 町営住宅に「よしとみ団地」を加え、同団地の家賃を、一カ月一戸当り二万二千元とするもの。
- 町立学校施設使用料条例の一部改正
- 学校開放に伴い、現在学校開放されている泉水小、川口小、川口中に、④田麦山小⑤木沢小を加えたもの。これによりどの地区の学校も一般の人に開放されたこととなります。
- 町水道条例の一部改正
- 大規模水道改良財源の確保と維持管理費増加により、やむを得ず、料金を二六・六七%値上げするもの。
- 町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- 町消防団の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部改正
- ⑨、⑩とも、物価上昇に伴い各報酬や手当をそれぞれ値上げするもの。
- 町収入役の選任
- 町収入役に関玉男氏（西川口五十三歳）が再任されました。

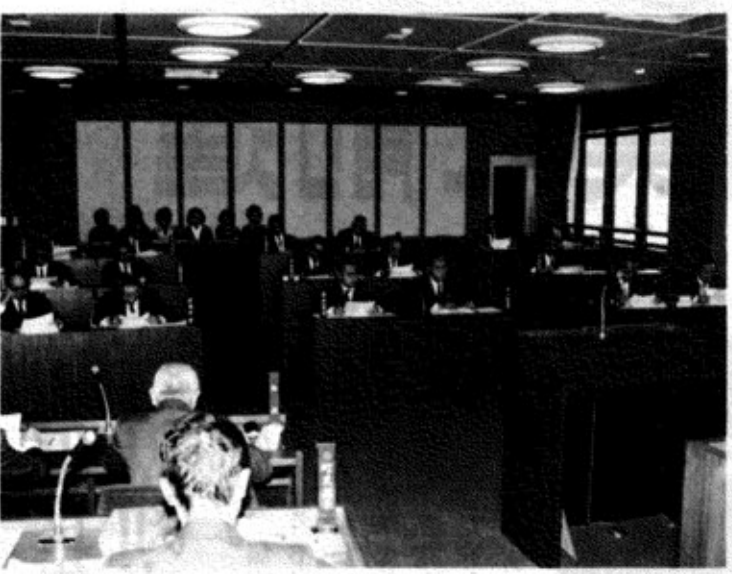
その他

- 町教育委員会委員の選任
- 町教育委員会委員に、川上敏夫氏（川口、五十歳）が再任されました。
- 町営土地改良事業の施行
- 県単農業生産基盤整備事業（中新田、八郎場、和南津各地区の水路改修）を町営で行うための手続き。
- 町辺地総合整備計画の制定
- 田麦山、小高、木沢、牛ヶ首、荒谷の各地区の生活環境整備を促進するため、総合的に計画を立て、実施するもの。

発議案

- 豪雪地帯における所得税等の減税の制度化を求める意見書の提出
- 雪を災害として認め、豪雪地帯の減税を国に強く求めるもの。
- 国立療養所西小千谷病院の統合廃止や地方自治体・民間への移譲に反対する意見書の提出
- 農林水産省新潟食糧事務所小千谷支所存続に関する意見書の提出

町議会3月定例会



▲ 12日間、慎重な審議が重ねられた町議会

複合営農への道 着実に前進

3優良集団 県知事表彰受ける



▶ 稲作増収をめざし
研究が進んでいる

兼業農家が進み、農業従事者の高齢化と後継者不足の問題や食糧に対する需要の変化等農業は大きな改革を強く求められている中、着実に、「プロ農家」として歩み続けている三団体がこのほど「優良

良集団」として県知事表彰を受章しました。
この団体は、①八郎場生産組合②相川地区営農研究会③新敷農家組合の三団体。表彰団体内容等は次のとおりです。

農業優良集団・県知事表彰団体			表彰名	代表者(担当者)	参加農家数	特徴
新潟県大豆 作共励会 優秀賞	新敷農家組合 組合長 山田 武司 (担当者 山田武司)	26 戸	新潟米共励 会優良賞	相川地区営農 研究会 会長 広井新太郎 (担当者 星野良治)	82 戸	1. 山田武司さんを中核農家として集団転作を先進的に推進しているモデル集落である。 大豆収量一〇a三七二kgで県下第二位。 一〇a当り総収入一〇九、八五七円(所得率五〇%)
新潟米生産 費低減優良 集団	八郎場 生産組合 組合長 喜多村雅明 (担当者 小林龍一)	16 戸	新敷米共励 会優良賞	相川地区営農 研究会 会長 広井新太郎 (担当者 星野良治)	82 戸	1. 地域ぐるみで良質米生産に取組んでいる。 コシヒカリ作付率八〇%(全県四〇%)と高率である。 コシヒカリ一等米出荷率九八・三%(全県六七七%)と高率である。 坪刈り(星野良治さん)六七七kg(全県五三六kg)と高収量である。
						2. 1. 集団転作による所得向上をめざしている。 2. 農作業受委託による機械有効利用を図っている。 3. 農用地利用増進普及による規模拡大を図っている。 4. 第一次生産費は二一一、四二八円と県平均を二〇、〇〇〇円下回っている。

—当町初めての 指導農業士たん生—

農業経営のプロとしての指導農業士に、川上清一さん(西倉・37歳)が、去る3月11日、県知事から認定され、複合営農の確立に大きく前進しました。
指導農業士は、地域農業の振興と青少年育成に努め、農業者としてのプロに徹し、農業後継者の育成指導を図るものです。
当町では初めての認定者で、小千谷・川口地域でも4名しかおりません。
川上さんは、高校卒業後農業に従事し、きのこ+スイカ+水稲を営む複合営農者。
昭和47年5月、魚沼第1号の県青年農業士にも認定されています。(現在、阿部吉光さん(川口6・酪農経営者)も青年農業士と認定されています。)
農業振興の担い手となる指導農業士に大きな期待が寄せられています。

人 事

行政相談委員 社会教育指導員 に

目黒 繁氏



川口一
目黒 繁氏

行政相談委員

四月から行政相談委員に目黒繁氏(川口・六十歳)が就任します。目黒氏は、四十数年余りに亘る教員生活の中で、当町の小中学校にも長く勤められ、温厚な人柄のため、多くの人々に親しまれております。

相談委員は、官公庁等の業務に関する苦情の相談に応じ、必要な助言を行い、その解決の促進を図るものです。

社会教育指導員

四月から町の社会教育指導員に、目黒繁氏が就任します。

急速に進む高齢化社会の問題や家庭における幼児・少年の教育問題を指導することになっていきます。

指導相談は、町教育委員会へ。
☎ 八九一三一一

町消防団長に 広井 福一氏



町の消防団長に広井福一氏(相川1・59歳)が任命され、このほど就任しました。
広井氏は、昭和

27年に入団し、48年からは副団長をつとめ、今回の改選で昇格となったものです。

消防団長は、消防団の推せんに基づいて町長が任命するもので、任期は2年です。

6年間団長職にあたった小宮山久治氏は、消防活動37年で勇退されました。

— 火の用心 7つのポイント —

1. 寝たばこやたばこの投げ捨て
2. 子供の火遊び
3. 強風時のたき火
4. 天ぶらを揚げるとき
5. 家のまわりの燃えやすいもの
6. 風呂の空だき
7. ストープのまわりの燃えやすいもの

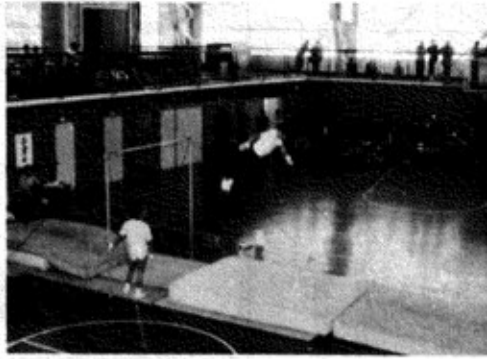
町内小中学校 教員人事異動

学校名	転出者			転入者		
	職名	氏名	転出先	職名	氏名	旧任校
泉水小	教頭	大森 正則	古志竹沢小	教頭	阿部 金一	南魚藪神小
川口小	教諭	中林 良夫	北魚西小	教諭	仲村 輝夫	小千谷千田小
	教諭	丸山 恒久	北魚原小	教諭	永田千恵子	小千谷東小千谷小
	教諭	桑原 享子	小千谷山谷小	教諭	小山 知夫	小千谷山谷小
	教諭	立川 厚生	小千谷真人小	教諭	川池 雅樹	新採用
木沢小	教頭	渡辺 敏夫	三条南小	教頭	丸山 英次	南蒲中之島北中
	教諭	笠原 千秋	新潟下山小	教諭	小幡 明	長岡黒条小
川口小	教諭	北沢 敦子	北蒲京ヶ瀬小	教諭	今井 厚子	見附見附小
	教諭	上田 真蔵	北魚守門中	教諭	清水 明	長岡西中
川口中	教諭	坂西 喜安	北魚湯之谷中	教諭	武田 定純	中魚津南中
	教諭	平石 祐子	南魚五十沢中	教諭	平原美津子	十日町南中

スポーツの町宣言

4月行事予定

- バレーボール
 - ▽地区対抗バレーボール大会
4月28日(日) 午前8時30分から
川口中学校(混合9人制)
※申込先・バレーボール協会(役場内)
- 柔道を始めて見ませんか(町柔道会)
 - ▽練習日 毎週水曜日午後7時から
午後8時30分(文化会館)
 - ▽入門対象
園児(年長)から一般男女
 - ▽申し込み問い合わせ先 教育委員会
又は、野田・大洲幸一(☎89-2779)まで
 - ▽その他 精神修養として2ヶ月に1回「座禅」を予定。



スポーツ町宣言5周年

町体育協会創立10周年記念

超一流の演技を披露

スポーツマンの集い〔体操〕

「すばらしい、高度な演技に拍手と感嘆の声々」
町体育協会は、去る三月二十四日、川口中学校において創立十周年とスポーツ町宣言五周年を祝う記念行事として、国体出場の体操選手団を招き「スポーツマンの集い」を行いました。(写真)

来町した体操四選手は、超一流の選手ばかり。①マット運動②平行棒③跳馬④鉄棒を

上越新幹線乗り入れ記念

町の特産品に 人気集まる

観光物産フェア(上野・3/14と3/17)

観光物産フェアが、去る三月十四・十七の四日間上野不忍池周辺において行われ、当町の特産品に人気が集まりました。(写真)

即売コーナーのテント内には、用意された笹だんご、ちまき、山菜を中心とした漬物が並び、訪れる人々にふるさとの香りを届けていました。中でも笹だんご、ちまきは用意した八千個すべて売り切れ、関係者はうれしい悲鳴。

この観光物産フェアは、上越新幹線乗り入れ記念行事の一つ。東北、上越新幹線沿線市町村が上野周辺に集中し大混雑していました。

新潟県下からは三十五市町村が参加。その中でも当町のテント前だけは黒山の人だかりに、他町村はふしぎそうな顔をしていました。

このイベント行事に先きが



けて、去る昨年十月結成された東京川口会にPRをお願いしたこと、町民のみなさんからのPRが効を奏した結果と云えます。

ありがとうございました。

東京川口会 第2回役員会行われる

第2回東京川口会役員会が、去る3月9日、東京県人会館で行われ、実質的な活動が始まりました。

昨年の結成式(10月)に参加した人達が今回も出席。

- ①都市と農村との交流の催し
- ②植樹造林・肥育牛委託事業
- ③特産物直結販売
- ④東京在住者のふる里訪問

等が熱心に話合われました。

特にふる里訪問として、今年の川口まつりに来町する、中山運動公園の一角に東京川口会の記念樹を植える等楽しい企画が続々と出されました。

東京と地元をつなぐ大きな役割を担う東京川口会は、徐々に計画実行されています。

新校舎を祝う集い

「新校舎の見学を兼ね、学芸発表やもちつき大会に親づれは大満足」

新校舎を祝う学芸発表会が、去る三月十日、田麦山小学校で行われ、親子一緒に一日中楽しく過ごしました。(写真)

午前は、体育館で子供たちによる劇や、演奏、小高棒おどりなどが披露され、お昼は恒例のもちつき大会。各教室には子供たちの展覧会が催され、田麦山油絵初歩の会の第一作品も展示され、訪れた人々の目を楽しませていました。



田麦山

献 血

4月18日(木)
AM 10:00 ~ PM 3:00

福祉センター

ヤング紹介③

編み物が大好き



和南津 覚張明子さん

覚張明子さんは、和南津から小出町へ通勤している明るい女の子。

- Q 趣味は何でしょうか。
A 編み物です。
- Q 休日は何をしていますか。
A ショッピングや編み物。
- Q 理想の異性像は。
A 思いやりがあって、いっしょにいて楽しい人。
- Q 「結婚」について一言。
A したい時に、したい人と出来たらいいですネ!
- Q 今の仕事について一言。
A たいへんな事もありますが、頑張ってます。
- Q 町への要望は。
A 若者が働ける職場確保。
- Q 好きな言葉は。
A 「信頼」と「親切」。
- Q 将来の夢は。
A 自分の趣味を続けて楽しく暮したい。
- Q 体にいいことやっていますか。
A 冬はスキー、夏はテニス。
- Q 最後に自己PRを。
A 明るさがとりの私です。よろしく!

スキー ジュニア選手大活躍

第一回川口ジュニアスラローム大会が、去る三月十七日、川口スキー場において行われました。

参加者は、長岡、十日町など三市二郡から百八十八名。

この大会は、スキー技術の向上と長岡、十日町、川口地域の少年スキークラブの交流を兼ねて、交通の便の良い川口スキー場で初めて実施されたものです。

入賞者は次のとおり

(川口勢、三位まで)

- ▽小学生(低学年・男子) 優勝 大洲竜也(田麦山)
- 二位 大洲英司(田麦山)
- ▽小学生(高学年・男子) 二位 小林俊彦(和南津)
- 第六回新潟・長野ジュニア選手権大会結果
- 三月九・十日、津南町、四百名参加。
- ▽大回転(小学生の部) 四位 喜多村一幸

(川口小六年)

消費者情報 ③

セールスマンがお宅に来たら

訪問販売を受けたときのご注意

契約は守らなければなりません。納得してから契約しましょう。

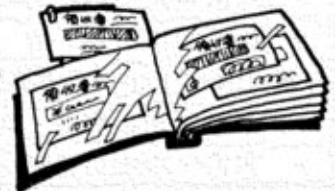
1 その商品が本当に必要かよく考えてから契約しましょう。

2 必要でなければ勇気をもってことわりましょう。

3 契約（又は申込み）をしたときは、書面が渡されます。

4 内容をよく読んで確認したあとで印鑑を押しましょう。

5 現金販売のときは、領収書が渡されます。大切に保管しましょう。



クーリング・オフ制度をご存じですか。

契約した商品が本当に必要か冷静に考え直す期間（告知された日を含む7日間）です。7日間以内なら無条件で契約の解除（又は申込みの撤回）ができます。解除（又は撤回）をするときは電話でなく必ず書面（できれば内容証明郵便）で申し出ましょう。



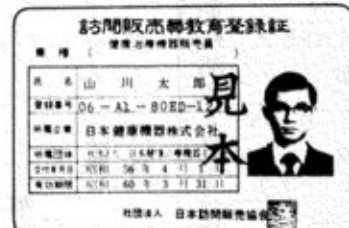
クーリング・オフができない場合があります。

1. 代金を全部支払ったとき。（商品を受け取り、代金を全額支払ったもの。）
2. 化粧品、セットもの商品など消耗品で消費すればクーリング・オフができなくなる旨を告げられた場合において一部消費したもの。
3. 乗用自動車



ご存じですか 訪問販売員登録制度

1. 社団法人日本訪問販売協会では訪問販売員の資質の向上を図るため、登録制度を設け、逐次、業種ごとに訪問販売員に「教育登録証」を発行しています。
2. 通商産業省も、この制度の充実を指導しています。



◎ 訪問販売に関するご相談は、新潟県消費生活センターや町役場企画課へ。

春の火災予防運動4/1~4/7

全焼防止の方法

室内が火に包まれても消火してみよう



身をかがめ、窓を細めにあけ、下の方から放射する。

射します。大きい室の場合一〜三本追加し、すばやく空気が入らないようにします。これで火勢は著しく抑制され、消防車が到着するまで時間がかせげます。

春の息吹と共に、空気が乾燥してくると火災が発生しやすくなります。不幸にして火災にあり、初期消火に失敗して室内が火に包まれた状態になっても、「火勢抑制方法」があります。

この効果を確認するため、実験してみたところ、大きな効果があることがわかりました。東京消防庁によると、気をつけなければいけないのは、消火器を放射するために、窓を開ける時。うっかり開けると新しい空気が入り込んで一時的に火の勢いが増し、火が噴き出してくる危険があります。

れさえすれば、効果があがるわけ、燃えているところにかけようと無理をする必要はないとのこと。最近、木造住宅もアルミサッシなどを使い気密性がすぐれてきています。住宅事情の変化に見合った「火勢抑制法」は効果がありそうです。春の火災予防運動が四月一日から七日まで実施されます。なによりも予防が第一です。火気の注意は一人一人の目で確かめてください。

（資料・朝日新聞）

春の全国交通安全運動4/6~4/15

遊びから安全能力の開発を

四月は、黄色い帽子のかわいい子供が希望と不安の中で一斉に通園通学を始めます。



（写真）

環境の変わった生活は、子供にとって大きな負担となります。その一つに交通事故があります。

最近の子供は、ちょっとしたものにつまづき、ころびやすくなっています。子供は情緒に支配されやすく、行動も衝動的で、重大事故の多くは精神状態が不安定な時、つまり極度に驚いたり、喜んだり怒ったりしている時に起きます。

実際に交通事故にあった場合、運動調整能力の差がケガの大小と一致する場合があります。

親子で遊びの中から、運動調整能力を養いましょう。コミュニケーションにも役立ちます。

重点目標

1. 新入学（園）児を中心とした子供の交通事故防止
2. シートベルト、ヘルメット着用の徹底
3. 二輪車を中心とした無謀運転の追放

交通死亡事故

「ゼロ」千日達成により表彰 町交通安全協会

このほど町交通安全協会が、交通死亡事故「ゼロ」千日達成により、県警察本部長、県交通安全協会会長から連名で表彰されました。

当町は、東京と新潟を結ぶ幹線道路が走っているため、死亡事故が多く、この表彰は意義あるものです。

町及び町交通安全協会が、日頃から街頭指導や交通安全教室など、交通事故防止運動を積極的に推進してきたのが実ったものです。

町及び町交通安全協会では、新たに交通死亡事故「ゼロ」二千日を目標に同運動を展開しています。